



平成20年1月30日

えき未来くにたち 代表 関 堅 様

国立市長 関 口 博



新国立高架駅デザイン案及び
駅周辺まちづくりプランの進め方に対する要望書について（回答）

平素より、国立駅周辺まちづくりに関し、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

平成19年12月11日付けで要望のありましたことについて、次のとおり回答いたします。

新国立駅デザインについては、これまで市民の皆様と検討した内容に基づきJR東日本へデザイン提案を行い、その後JR東日本から提示された「国立高架駅舎ファサード（案）」について、要望してきました。

しかし、JR東日本は、管理上、構造上及び費用等の関係で、国立市が要望した内容について全てを取り入れることは困難であるとの見解が示され、その経過と内容について平成19年11月15日から22日まで6会場で説明会を開催しました。また、市議会に対しても同様に報告しました。

なお、説明会に当たっては、JR東日本に対し、新駅デザイン案の資料を提供するように申し入れを行ってきましたが、中央線の東側3駅のデザインにおける協議でも提供していないことや、まだ内容が確定していないとの理由から、十分な資料は入手できませんでした。

したがって、JR東日本から聞いた内容を基に市が資料を作成し、説明会を行って来ました。

今後は、平成20年5月頃に東京都及びJR東日本は、新国立駅のデザインを公表する予定です。

次に、新国立駅外壁面の一部に使用されるタイルについては、限られた工法のなかでコストの制約があり、JR東日本から提示されたサンプルの中から4種類を選び、兼松講堂の色合いに最も近いものを説明会で提示させていただきました。

JR中央線高架事業に伴う国立駅周辺の整備については、国立駅周辺まちづくり基本計画(案)を策定中であり、国立駅周辺まちづくり推進協議会及び作業部会において協議しています。

また、国立駅周辺まちづくりや、新国立駅に関することにつきましては、市報やホームページに掲載しており、これからも説明会を開催し情報提供を行ってまいります。

なお、経過や協議内容については添付資料のとおりです。

以上

担当 国立駅周辺まちづくり推進室
国立駅周辺整備担当
電話 576-2111 (内線 382)